

経営比較分析表（令和5年度決算）

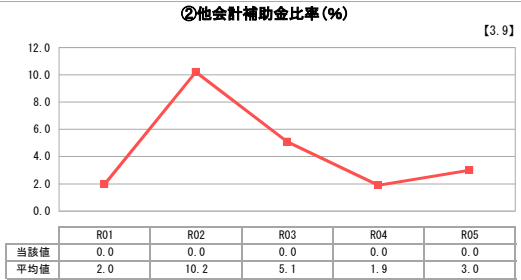
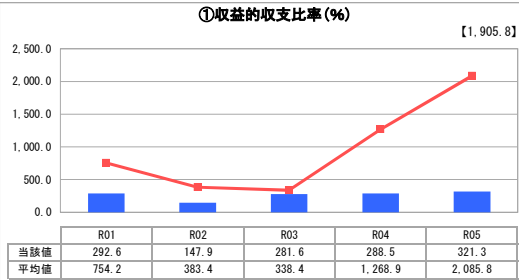
和歌山県新宮市 新宮駅東市営駐車場（はまゆう）

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	29	

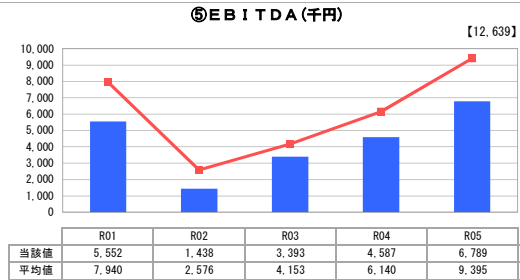
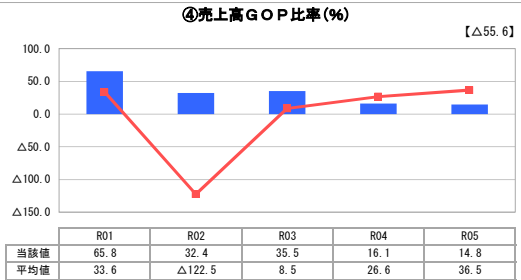
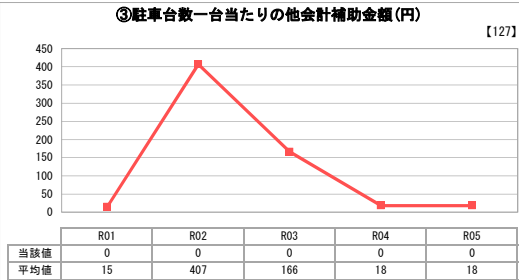
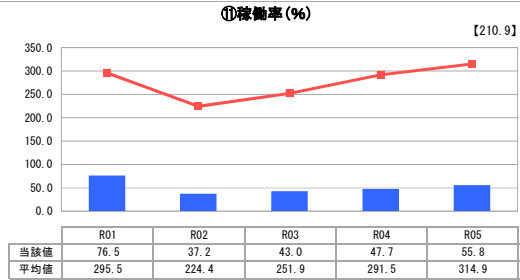
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	3,201
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
86	100	無

■ 当該施設値（当該値） — 類似施設平均値（平均値） 【】 令和5年度全国平均
--

1. 収益等の状況



3. 利用の状況

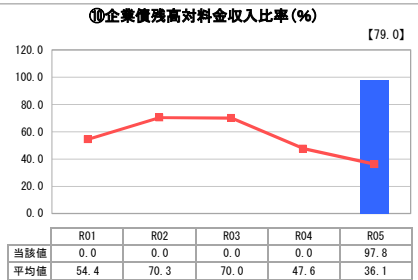


2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
85,838

⑧設備投資見込額(千円)
0



分析欄

1. 収益等の状況について
①収益的収支比率は前年度に続き100%を超えていることから、費用に見合った収益が確保されている健全経営となっている。
②他会計補助金比率は引き続き0%で、他会計からの補助金はなく、良好である。
③②と同じ。
④4年度からの企業債返還に加え、機材の修理等により営業費用が増え数値は減少したが、経営に關しての大幅な改善等は現段階では不要と考える
⑤前年度より新型コロナウイルスの影響から持ち直してきているため、平均値を下回っているが収益性に問題はない。

2. 資産等の状況について
⑦市内全体の地価の下落により、当敷地も評価額が年々下がっている状況にあるが、大幅な下落はないため、微減に留まっている。
⑧令和元年度に隣接地を新たな駐車場として整備し、また従来使用していた駐車場の路面舗装工事を行ったため、予定はない。
⑩令和元年度に行った整備事業の企業債を前年度から130万円ずつ償還しており、残高は減少している。

3. 利用の状況について
①稼働率は、依然として平均値を下回る水準であるものの、立地条件が良いため一般駐車及び定期駐車 の安定した利用は続いていることから、収益に關して現段階ではないと判断する。
コロナ禍からの回復で、稼働率は増えつつあるものの、楽観視はできないため、市広報誌やホームページなどで引き続き利用促進を図っていく。

全体総括
当駐車場は、新宮駅に隣接する24時間運営の貸し駐車場であり、新宮駅の利用促進及びまちなか観光推進に大きな役割を果たしている。
特に前年からは、コロナ前と同様にイベントを開催する近隣市町も増え、利用台数が順調に回復している過程といえる。
今後も市広報誌やホームページへの掲載により定期契約駐車及び一般駐車利用者の増加を図るとともに、安定した収支状況を保持できるよう、類似施設 の状況等も調査研究し、良好な運営の継続に努めていく。
また、支出面では機械管理及び警備業務を委託していることで経営の効率化を図っているが、引き続き健全な状態を維持できるよう、費用の平準化に努め、さらなる経営改善の余地を探っていく。